

要請番号 (JL25118A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	G158 理科教育		個別	交替 4代目	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ノルマル教員養成校

3) 任地（ベラグアス県サンティアゴ市） JICA事務所の所在地（パナマ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

1938年創立の国内唯一の教員養成校である。2017年に新設された前期中等教育課程(中学相当)の他3年制の後期中等教育課程(高校相当)と3年制の教員養成課程(大学相当)からなる。ボランティアの活動は後期中等教育課程である。年間予算は26,000ドル。生徒数は約1300名、教員数107名で、うち理科教員は8名である。現在、小学校教育のシニア海外ボランティア(SV)(5代目)と理科教育の青年海外協力隊(JV)(3代目)の2名が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

パナマの理科教育のレベルは低く、パナマ教育省は理科教育の改善を重要な課題と認識している。理科に対する苦手意識を払拭するため、生徒が興味を持てるような授業内容と指導方法の確立、暗記中心の学習から、生徒が主体的に学ぶ授業への転換を目指している。かかる状況下、現在派遣されているJVは、教員養成校である配属先にて、将来教員となる生徒がよりよい指導法を身につけられるよう、授業・実験について助言するとともに、教員対象の研修会も実施している。パナマ唯一の教員養成校であり、現地教員の更なるレベルアップが必要なことから、後任ボランティアを要請することになった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 生徒主体の理科授業について、指導・助言する。
2. 生徒の理解を深めるための各種実験の授業方法について、指導・助言を行う。
3. 教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教育について指導を行う。
4. 他校配属の教育分野JVと協力・連携して、研修会等を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、実験室、各種実験器具

4) 配属先同僚及び活動対象者

学長は50代後半の女性。修士
カウンターパートは教員経験20年以上の理科教員(生物学専攻)、教科主任、40代後半の女性
同僚となる理科教員は8名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（中学校又は高等学校教諭（理科））

[学歴]：（大卒） 備考：同僚が大卒であるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（教員経験）3年以上 備考：経験に基づく指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

英語レベルC程度が望ましい。

【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.